



Press Release
報道関係各位

2026年3月6日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

キャロウェイ
三層フェースでMINIらしからぬ飛び
直ドラも従来以上に打ちやすく
QUANTUM MINIドライバー

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区南青山 社長：庄司明久）は、「QUANTUM MINIドライバー」を2026年4月17日より、全国のキャロウェイゴルフ取扱店とキャロウェイ オンラインストア(callawaygolf.jp)にて発売いたします。

「QUANTUM」シリーズに、キャロウェイで3代目となるミニサイズドライバーが加わりました。「QUANTUM MINIドライバー」はヘッド体積が340cm³で、薄肉化したチタンと薄いポリマー素材、カーボンファイバーを重ねた三層のTRI-FORCEフェースを搭載。飛距離性能が大幅に向上しています。ヘッド下部にも注目すべき工夫があり、リーディングエッジをフェアウェイウッドのようにシャープにして、ステップ・ソールデザインも採用。ティーショットだけでなく、パー5の2打目など、芝の上から直接打つことも考慮した形状です。ロフトは11.5度と13.5度の2種類。アジャスタブルホーゼルには、設定のバリエーションが多いオプティフィット4を初めて採用しました。クラブ長さは43.75インチで、前作ELYTE MINIドライバーより0.25インチ長くなっています。

QUANTUM MINI（クアンタム ミニ）ドライバー

QUANTUM MINI

2026年4月17日発売予定

【価格】 ¥93,500(税抜価格 ¥85,000)





フェースには、三層構造のTRI-FORCEフェースを採用。可能な限りチタンを薄くして反発力を高め、その分の耐久性をカーボンファイバーで確保している。中間のポリメッシュは、チタンとカーボンファイバーをつなぐ、接着剤のような役割を担っている



QUANTUM MINIドライバー

ELYTE MINIドライバー

今作では、前作のELYTE MINIドライバーよりもソールのリーディングエッジを丸みの少ないシャープなものに設計。芝の上のボールも拾いやすくしている。また、三角形のステップ・ソールデザインが導入されており、抜けの良さも持ち合わせたモデルに

ミニドライバーで初のオプティフィット4

「QUANTUM MINIドライバー」は、クラウンにトライアクシャル・カーボン、ボディにはチタンを採用しています。ロフトは11.5度と13.5度の2種類です。注目はアジャスタブルホーゼルで、従来のものとは異なり、フェアウェイウッドやユーティリティと同様に、オプティフィット4を採用。ロフト角とライ角のバリエーションが増えているもので、ミニドライバーでは初めての搭載となります。ソールウェイトは前方と後方の2カ所に設置されており、重さはそれぞれ約2g、約7gです。クラブ長さは43.75インチで、前作のELYTE MINIドライバーより0.25インチ長くなっています。

ティーアップしていなくても、ボールを拾えるように

「QUANTUM MINIドライバー」は、キャロウェイでPARADYM Ai SMOKE Ti 340 MINIドライバー、ELYTE MINIドライバーに続く3代目のミニサイズドライバーです。ヘッド体積は前の2モデルと同じ340cm³で、構えたときの見た目もほぼ同じです。一方で、ティーショットだけでなく芝の上からも打ちやすい設計になっている点が新しい特徴です。リーディングエッジはフェアウェイウッドのようにシャープにつくられ、ボールを地面に近い位置で拾いやすくしています。また、ソールにはQUANTUMのフェアウェイウッドやユーティリティと同じく、ステップ・ソールデザインを採用。地面に当たったときの跳ね返りを抑え、スムーズなインパクトをサポートします。

チタンを薄くするためのマルチレイヤーという答え

QUANTUMのドライバーシリーズと同じく、「QUANTUM MINIドライバー」においても、TRI-FORCEフェースを採用しています。チタンとカーボンの間にポリメッシュを重ねた新開発の三層フェースにより、チタンをさらに薄く加工することに成功。素材の反発力を最大限に引き出し、ボールスピードを大幅に向上させます。

5万9000以上のフェースデザインと227万回を超えるシミュレーション

TRI-FORCEフェースは、その名のとおり三層構造となっています。5万9000を超えるフェースデザインと、227万回以上のインパクトシミュレーションを経て完成したものです。ボールをインパクトした際、フェースの打球面には圧力がかかり、裏側には張力がかかります。そこで打球面には、圧力に強いチタンを、前作のELYTEシリーズより薄くして採用しています。一方、チタンを支える裏側には、ポリマー素材の薄いポリメッシュ層と、張力に強いカーボンファイバーの薄い層を重ねました。これにより耐久性を保ちながら、チタンフェースの反発力を最大限に引き出し、ボールスピードの飛躍的な向上を実現しています。

AI設計による弾道補正効果も大きくアップ

キャロウェイが長年培ってきたAIによるフェース設計も引きつづき採用していますが、弾道補正効果はこれまで以上に発揮されるようになっていきます。TRI-FORCEフェースのチタン部分を薄くしたことで、フェースがインパクトでたわみやすくなり、AI設計によるコントロールポイントがさらに強化されたためです。とくにスピン量は、フェースのどこで打っても前作より増減幅が小さく、最適なスピンを維持しやすくなっています。ヒールショットではボールが吹き上がりにくく、トゥショットでもスピンの減りすぎることはありません。結果、プレーヤーは安定した飛距離を得ることができます。



QUANTUM MINIドライバー

ELYTE MINIドライバー

前作までのミニドライバーでは、ドライバー用のアジャスタブルホーゼルだったが、今作ではオプティフィット4を初搭載。ロフトとライ角を、より好みのものへと調整することが可能に



Press Release
報道関係各位

2026年3月6日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

【QUANTUM MINIドライバー スペック】

番手	W#1	
フェース素材 / 構造	鍛造 FS2S チタン+ポリメッシュ+カーボン / TRI-FORCEフェース	
ボディ素材	8-1-1 チタンボディ+トライアクシャル・カーボンクラウン+スクリューウェイト約2g+バック約7g	
クラブ長さ (インチ)	[A][B]43.75	
ヘッド体積 (cm ³)	340	
ロフト角 (°)	11.5	13.5
ライ角 (°)	57.0	

シャフト名 (硬さ)	[A](S)	[B](S)
ラインアップ	11.5	○
	13.5	○
バランス	D1.5	
クラブ重さ	約314g	約322g
シャフト重さ	約55.0g	約64.0g
シャフトトルク	4.9	4.8
シャフト調子	中調子	

[A]ATHLEMAX 50(S) ¥93,500 (税抜価格¥85,000)

[B]ATHLEMAX 60(S) ¥93,500 (税抜価格¥85,000)



○ : 通常在庫 * 左用モデルの設定はありません

* ATHLEMAX 50, ATHLEMAX 60は、シャフトカット前の値になります。

* Assembled in China / Japan ヘッドカバー : Made in China / Vietnam

GRIP : Callaway Tour Velvet 360ラバー バックライン無し

[A][B]シャフト装着 : 約46g,口径60

